

西沢砂防ダム



1977

長野県土木部
犀川砂防事務所
麻績村

西沢砂防ダム概要

西沢川は聖山連峰（標高1447.5m）に水源を發し下流は一級河川麻績川に合流する急流河川で、流域一帯の山地は第三紀層に属し、谷形状は狭隘かつ急峻で兩岸は侵食作用により、各所に崩壊が多数あり、降雨時に多量の土砂を流出し過去幾たびか災害を起している。特に昭和34年同36年同40年同43年の災害は流域一帯に甚大な土砂害を及ぼし多大な被害を与えた。

なお当ダムの完成は地域住民が永年待望したもので治山治水そして観光開発の面でも大きな期待がもたれている。

ダムの諸元

- 河川名 信濃川水系犀川支麻績川小支西沢川
- ダムの位置 長野県東筑摩郡麻績村字西沢
- ダム計画の諸元

流域面積	2.8km ²	現況河床勾配	1/11.1
最大時雨量	60.0mm	計画河床勾配	1/22.2
流失係数	0.70	計画推砂量	30,800m ³
土砂混入率	20.0%	有効貯水量	13,500m ³
比流量	14.3	洪水面積	3,200m ²

4. ダムの概要

(1)型式 コンクリート重力式 (表法 1:0.2 裏法 1:0.5)

(2)主要部寸法

工種 各部	本ダム	副ダム	側壁水叩部		摘要
			側壁	水叩	
堤長	72.90	37.60	18.30	16.34	
堤高	15.00	7.00	6.50~ 7.50	1.20	
天巾	2.00	2.00	0.50	9.82~ 10.42	
底巾	12.50	4.78	2.45~ 2.75	9.10~ 9.70	
立積	4,338.97	573.13	369.42	188.21	ΣV=5,469.73

5. 事業費

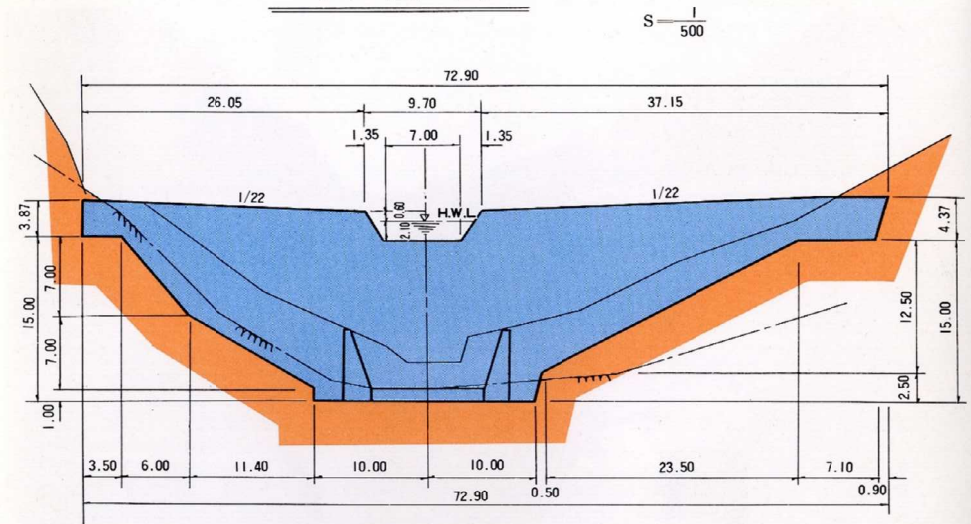
139,910千円 (昭和49~51年)

6. 事業効果

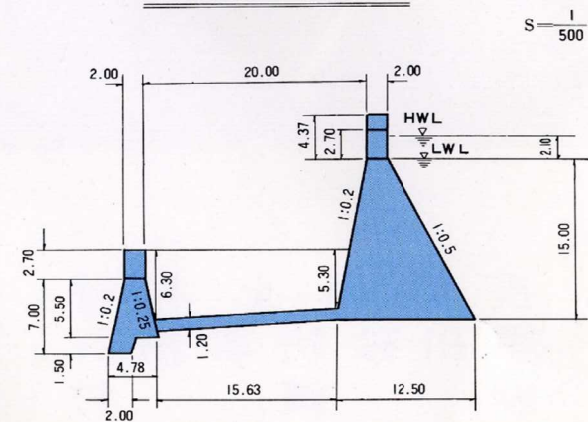
耕地造成	耕地安定	かんがい面積	人家	道路	橋梁	鉄道
5ha	20ha	60ha	200戸	2000m	2	1000m

ダム計画図

正面図



側面図



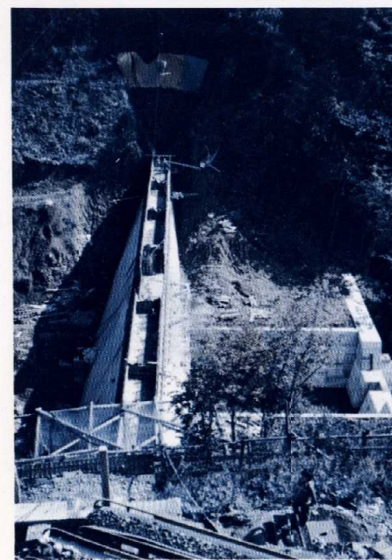
西沢砂防ダム概要

西沢川は聖山連峰（標高1447.5m）に水源を發し下流は一級河川麻績川に合流する急流河川で、流域一帯の山地は第三紀層に属し、谷形状は狭隘かつ急峻で兩岸は侵食作用により、各所に崩壊が多数あり、降雨時に多量の土砂を流出し過去幾たびか災害を起している。特に昭和34年同36年同40年同43年の災害は流域一帯に甚大な土砂害を及ぼし多大な被害を与えた。

なお当ダムの完成は地域住民が永年待望したもので治山治水そして観光開発の面でも大きな期待がもたれている。



ダム工事中（基礎）



ダム工事中